

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2019年6月10日、株式会社メディネットは、第三者割当による第14回新株予約権（行使価額修正条項付）および第15回新株予約権（行使価額修正選択権付）の発行に関して発表した。

同社は、マッコーリー・バンク・リミテッド（以下、割当予定先）を割当先とする第三者割当の方法による第14回新株予約権および第15回新株予約権（以下、第14回新株予約権と総称して同新株予約権）の発行（以下、同第三者割当）を行うことを決定した。なお、同新株予約権が全て行使された場合、2019年3月末現在の発行済株式総数に対して20.28%の希薄化となる。

#### 募集の概要

割当日	2019年6月27日
新株予約権の総数	240千個（第14回新株予約権：170千個、第15回新株予約権：70千個）
発行価額	総額 17,850千円（第14回新株予約権1個につき77円、第15回新株予約権1個につき68円）
当該発行による潜在株式数	24,000千株（同新株予約権1個につき100株） 第14回新株予約権：17,000千株 第15回新株予約権：7,000千株 同新株予約権の全部が下限行使価額で行使された場合においても、発行される株式数は24,000千株となる。
調達資金の額	1,839,850千円 （内訳） 第14回新株予約権 新株予約権発行分：13,090千円 新株予約権行使分：1,122,000千円 第15回新株予約権 新株予約権発行分：4,760千円 新株予約権行使分：700,000千円
行使価額及び行使価額の修正条件	当初行使価額 第14回新株予約権：66円 第15回新株予約権：100円  第14回新株予約権については、行使価額の修正が行われるものとする。割当日以降、期間の満了日まで、行使価額は、各修正日の前取引日の東京証券取引所における同社普通株式の終値の92%に相当する金額に修正される。行使価額は40円を下回らないものとする。  第15回新株予約権については、同社が資金調達のため必要があるときは、取締役会の決議により行使価額の修正を行うことができる。当該決議をした場合、行使価額は、各修正日の前取引日の東京証券取引所における同社普通株式の92%に相当する金額に修正される。下限行使価額は40円とする。
募集又は割当方法（割当予定先）	第三者割当の方法により、マッコーリー・バンク・リミテッドに割り当てる。
同新株予約権の行使期間	第14回新株予約権：2019年6月28日から2021年6月28日までとする。 第15回新株予約権：2019年6月28日から2021年6月28日までとする。
その他	金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力発生後に、同新株予約権に係る買取契約（以下、買取契約）を締結する予定である。  買取契約では、行使期間中、同社が割当予定先に対して事前の通知により株式購入保証期間（同新株予約権者による同新株予約権の行使が保証される期間）を適用する日を指定することができる。また、ある株式購入保証期間の終了日と他の株式購入保証期間の開始日の間は、少なくとも5取引日以上の間隔を空けることを条件として、1回または複数回、株式購入保証期間の適用を指定することができる。株式購入保証期間において、割当予定先は、1回の株式購入保証期間で、同社に最低100百万円を提供するが、その裁量で1回または複数回に分けて同新株予約権の行使を行う。

**調達する資金の額**

- ▷ 払込金額の総額：1,839,850千円
- ▷ 発行諸費用の概算額：16,000千円
- ▷ 差引手取概算額：1,823,850千円

**第14回新株予約権により調達する資金の用途**

手取金の用途	具体的な内訳	金額（百万円）	充当予定時期
ATL-DC-101の開発に係る費用	再生医療等製品の開発費	233	2019年7月から2021年9月
新規の再生医療等製品（糖鎖修飾改変T細胞等）の開発に係る費用	再生医療等製品の開発費	812	2019年7月から2021年9月
ATL-DC-101および新規の再生医療等製品（糖鎖修飾改変T細胞等）の品質および安全管理に係る体制整備費用	ATL-DC-101および新規の再生医療等製品の国内製造販売承認を得るための体制整備費用にかかる費用	78	2020年10月から2021年9月
合計		1,123	

**第15回新株予約権により調達する資金の用途**

手取金の用途	具体的な内訳	金額（百万円）	充当予定時期
ATL-DC-101の開発に係る費用	再生医療等製品の開発費	226	2019年10月から2021年9月
新規の再生医療等製品（糖鎖修飾改変T細胞等）の開発に係る費用	再生医療等製品の開発費	474	2020年10月から2021年9月
合計		700	

同日、同社は第13回新株予約権の取得および消却に関して発表した。

**取得および消却する第13回新株予約権の概要**

- ▷ 発行した新株予約権の個数：174千個
- ▷ 新株予約権の払込金額：総額30,798千円（新株予約権1個あたり177円）
- ▷ 新株予約権の目的である株式数：17,400千株
- ▷ 新株予約権の残存数：156千個（潜在株式数15,635千株）
- ▷ 取得金額：27,674千円
- ▷ 新株予約権の取得日および消却日：2019年6月27日
- ▷ 行使価額：当初行使価額164円、下限行使価額95円

**取得および消却する理由**

第13回新株予約権の行使期限は2020年2月であるが、同社株価水準が下限行使価額を下回っており、資金調達の実現性が難しい状況である。再生医療等製品の開発促進、早期収益化を目的とした資金調達を実行するため、第13回新株予約権の未行使分156,350個を一旦取得・消却し、改めて最適な資金調達手段を検討すべきと判断した。

第13回新株予約権の発行時における当初の資金使途に予定していたマイルストーン一時金、NeoCartの事業化にかかる費用に関しては、開発スケジュールが大幅に変更となる見通しではあるものの、案件は継続する。同日発表した第14回新株予約権および第15回新株予約権とは別途、資金調達方法を検討する。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

## ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

## 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

## 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)